

県立美術館・博物館の評価について

最近の博物館は学校教育や生涯学習ばかりでなく、まちづくりや地域文化振興の面での役割など、さまざまな住民ニーズに対応できるような運営改善が求められており、今までの入館者数など定量的評価だけではない幅広い評価制度の導入が必要となってきました。

そこで、千葉県教育委員会では、平成18年度から各県立美術館・博物館で本格的に博物館評価制度を実施することといたしました。この「県立博物館評価制度」は、県立博物館の使命に基づいた経営・運営戦略の策定、戦略実現に向けた目標設定、経営改善や施設改善の計画立案を目的としており、

- (1) 全館共通の評価項目に基づいて、各館で設定した評価項目について、自らその達成度を評価する**自己評価**
 - (2) 各館の自己評価結果や達成目標について、外部委員から改善策についての助言を受け、県立博物館全体の経営改善・博物館運営などの重点戦略について評価を行う**外部評価**
- を実施し、その結果を経営戦略・改善計画立案等に反映させることとしています。